様式第４号（第３条の２関係）

小型船舶用泊地等使用許可（変更）申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　尾　道　市　長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

申請人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　次のとおり小型船舶用泊地等を使用したいので、許可してください。

１　使用する小型船舶用泊地等

　地方港湾　　福田港　　椋浦港　　地区

２　係留等を行う船舶等

　(1)　船舶

　　　モーターボート（船舶番号　　　　　　広島・船舶の長さ　　　　　　ｍ）

　(2)　係留の用に供する工作物

ア　係船環

イ　ロープ

ウ　防舷材

エ　桟橋（長さ　　　　　ｍ）

オ　渡橋（長さ　　　　　ｍ）

カ　はしご

キ　その他

３　使用期間

　　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

備考

１　小型船舶用泊地等とは、条例第３条の３第１項の規定により市長が指定する水域及び当該水域へのプレジャーボートの係留の用に供する工作物を設置することとなる当該水域に接する岸壁、物揚場、防波堤その他の港湾施設をいう。

２　「１　使用する小型船舶用泊地等」については、「地方港湾○○港○○地区（○○市○○町地先）のうち、申請書添付書類中の位置図及び見取り図で示された小型船舶用泊地等の区域」の例により記載するものとする。

３　「２　係留等を行う船舶等」の記載事項のうち、「(1)　船舶」については「モーターボート（船舶番号○○○－○○○○○広島・船舶の長さ○○．○○ｍ）」の例により、「(2)　係留の用に供する工作物」については「ア　係船環、イ　ロープ、ウ　防舷材、エ桟橋（長さ○○．○○ｍ）、オ　渡橋（長さ○○．○○ｍ）、カ　はしご」の例により記載するものとする。